

2021年8月15日(日)礼拝メッセージ(雅歌⑨)
聖書箇所:雅歌4章8~16節
タイトル:「あなたは私の心を奪った」

I. 私と一緒にレバノンから来ておくれ(8)

■詩篇72篇16節

「地では、山々の頂に穀物が豊かにあり、その実りはレバノンのように豊かで」

■詩篇42篇6節

「私の神よ。私のたましいは私の前でうなだれています。それゆえ、ヨルダンとヘルモンの地から、またミツアルの山から私はあなたを思い起こします。」

■ダニエル6:23

「彼が神に信頼していたからである。」

■黙示録13章2節

「私の見たその獣は、ひょうに似ており、足は熊の足のようで、口は獅子の口のようであった。竜はこの獣に、自分の力と位と大きな権威とを与えた。」

■マタイ11:28

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」

II. あなたは私の心を奪った(9-12)

■ヘブル12章2節

「信仰の創始者であり、完成者であるイエスから、目を離さないでいなさい。」

■Iヨハネ4章19節

「私たちは愛しています。神がまず私たちを愛してくださったからです。」

■ルカ24:53

「いつも宮にいて神をほめたたえていた。」

■ガラテヤ3章27節

「キリストにつくバプテスマを受けたあなたがたはみな、キリストを着たのです。」

■コロサイ3:12-17

「ですから、あなたがたは神に選ばれた者、聖なる者、愛されている者として、深い慈愛の心、親切、謙遜、柔和、寛容を着なさい。互いに忍耐し合い、だれかがほかの人に不満を抱いたとしても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。そして、これらすべての上に、愛を着けなさい。愛は結びの帯として完全です。キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい。そのために、あなたがたも召されて一つのからだとなったのです。また、感謝の心を持つ人になりなさい。キリストのことが、あなたがたのうちに豊かに住むようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、忠告し合い、詩と賛美と霊の歌により、感謝をもって心から神に向かって歌いなさい。ことばであれ行いであれ、何かをするときには、主イエスによって父なる神に感謝し、すべてを主イエスの名において行いなさい。」

■IIコリント11章1~3節

「私の少しばかりの愚かさを我慢してほしいと思います。いや、あなたがたは我慢しています。私は神の熱心をもって、あなたがたのことを熱心に思っています。私はあなたがたを清純な処女として、一人の夫キリストに献げるために婚約させたのですから。蛇が悪巧みによってエバを欺いたように、あなたがたの思いが汚されて、キリストに対する真心と純潔から離れてしまうのではないかと、私は心配しています。」

III. あなたが産み出すもの(13-16)

■ガラテヤ5章22~23節

「しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。このようなものに反対する律法はありません。」

■ヨハネ7:37-38

「だれでも渇いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。わたしを信じる者は、聖書が言っているとおり、その人の心の奥底から、生ける水の川が流れ出るようになります。」

■ヨハネ7:39

「イエスは、ご自分を信じる者が受けることになる御霊について、こう言われたのである。」